

報 告 書 抄 録

ふ り が な	きびいけはいじはつつちようさほうこく							
書 名	吉備池廃寺発掘調査報告							
副 書 名	百済大寺跡の調査							
巻 次								
シ リ ー ズ 名	奈良文化財研究所学報							
シリーズ番号	第68冊							
編 著 者 名	小澤 毅・箱崎和久・花谷 浩・橋本輝彦・石橋茂登・小池伸彦・西川雄大・前岡孝彰							
編 集 機 関	独立行政法人文化財研究所 奈良文化財研究所							
所 在 地	〒630-8577 奈良県奈良市二条町 2-9-1 TEL 0742-34-3931							
発 行 年 月 日	2003年 3月28日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所 在 地	コ ー ド		北 緯	東 経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
きびいけはいじ 吉備池廃寺	な ら 桜井市 さくらい 吉備	292061	14-B-232	34° 30′ 05″ (日本測地系) 34° 30′ 17″ (世界測地系)	135° 50′ 12″ (日本測地系) 135° 50′ 02″ (世界測地系)	1997.1.8) 2001.7.24	3877m ²	学術調査と 範囲確認調 査ならびに 住宅建設に ともなう事 前調査
所収遺跡名	種 別	主な時代	主 な 遺 構		主 な 遺 物		特 記 事 項	
吉備池廃寺	寺 院	飛鳥時代	金堂，塔，中門，回廊 僧房，掘立柱建物・堀 藤原京の道路側溝など		軒瓦，道具瓦，丸瓦 平瓦，土師器，須恵器 土馬，製塩土器，埴輪 ナイフ形石器，石製品 金属製品，木製品など		金堂と塔を東西に並べた 伽藍配置としては最古の 例。金堂と塔の基壇規模 は同時代では突出してお り、639年創建の百済大 寺と推定される。	